

平成 25 年度 5 月補正の概要

I 一般会計補正予算（第 1 号）

1 補正予算の内容

緊急防災・減災事業を活用し、消防救急無線のデジタル化へ対応するため、設備の更新を行うほか、こども医療費助成事業の拡充、また、国の経済対策により兵庫県において設置されている「消費者行政活性化事業基金」を活用し、消費者行政活性化事業などを実施するため、平成 25 年度一般会計補正予算（第 1 号）を編成する。

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 緊急防災・減災事業 | 952,301 千円 |
| ○ 消防救急無線デジタル化事業 | |
| (2) 「消費者行政活性化事業基金」関連事業 | 11,888 千円 |
| ○ 消費者行政活性化事業 | |
| (3) その他 | 38,592 千円 |
| ○ こども医療費助成事業 | |
| ○ しごと支援施設維持管理事業 | |
| ○ コミュニティ活動推進事業 | |

2 補正予算の規模

(単位：千円)

現在予算額	補正予算額	補正後予算額
196,627,381	1,002,781	197,630,162

3 歳入歳出補正予算額

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
款	補正予算額	款	補正予算額
使用料及び手数料	1,743	総務費	2,500
県支出金	24,394	民生費	26,211
繰入金	21,927	労働費	9,881
諸収入	286,617	商工費	11,888
市債	668,100	消防費	952,301
合 計	1,002,781	合 計	1,002,781

4 繰越明許費

追 加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
消防費	消防費	消防救急無線デジタル化事業	798,237

5 債務負担行為

廃 止

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
消防救急無線デジタル化事業	平成 26 年度	952,301

6 費目別事業概要等

総務費	2,500 千円
コミュニティ活動推進事業費	2,500 千円
宝くじの社会貢献広報事業による助成金を活用し、地域の活性化と住民のコミュニティ意識の醸成を図るため、コミュニティ活動に必要な太鼓等の購入に対して補助を行う。	
民生費	26,211 千円
こども医療費助成事業費	26,211 千円
平成 25 年 7 月から、市内居住のこども（現行、小学 4 年生から小学 6 年生までを小学 4 年生から中学 3 年生までに拡充）を対象に、社会保険などによる通院医療費のうち自己負担額の 3 分の 1 を助成する（所得制限あり）。	
労働費	9,881 千円
しごと支援施設維持管理事業費	9,881 千円
旧労働福祉会館の一部施設の暫定利用に伴う施設維持管理を行う。	
商工費	11,888 千円
消費者行政活性化事業費	11,888 千円
県の消費者行政活性化事業基金を活用し、地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業等を行う。	
消防費	952,301 千円
消防救急無線デジタル化事業費	952,301 千円
消防救急無線のデジタル化へ対応するため設備の更新を行う。	

平成25年度 5月補正の概要（一般会計補正予算 第1号）

（単位：千円）

No.	款	事 項 名	事 業 費	財 源 内 訳					事 業 区 分	
				国 庫	県	市 債	その他	一般財源	経済対策関連	その他
									消費者行政活性化基金	
1	総務	コミュニティ活動推進事業費	2,500				2,500	0		2,500
2	民生	こども医療費助成事業費	26,211		12,506			13,705		26,211
3	労働	しごと支援施設維持管理事業費	9,881					9,881		9,881
4	商工	消費者行政活性化事業費	11,888		11,888			0	11,888	
5	消防	消防救急無線デジタル化事業費	952,301			668,100	284,117	84		952,301
合 計			1,002,781	0	24,394	668,100	286,617	23,670	11,888	990,893